

第2次玉名市アウトソーシング計画

進行管理報告書



平成29年6月
玉名市

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	公立保育所(管理運営事業)	管理番号	1		
		所管課	子育て支援課		
事務事業 (施設)の概要	保護者が労働または疾病などの理由で、その監護すべき乳児・幼児の保育に欠ける場合、これを入所させて保育する児童福祉法(昭和22年法律第164号)に基づく児童福祉施設である公立の保育所の設置、管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	平成25年度に開催した公立保育所民営化検討委員会の建議書の提言(※)を考察して民営化を推進する。 ※提言の趣旨 平成26年度から平成30年度までの5ヶ年に3園(滑石保育園、豊水保育園、睦合保育園)の民営化及び統廃合について効率的に計画を推進し、在園児や保護者への不安がないように適切な対応を図りながら円滑な移行に努める。 平成27年度からスタートする子ども子育て新事業による認定こども園や地域の子育て支援事業の整備の動向や社会情勢に応じて今後も公立保育所民営化及び統廃合について検討する。				
手 法	民営化				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:0人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
		準備(1園)	実施(1園)	準備(2園)	実施(2園)

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	平成27年度に遅れを生じたため、民営化の計画見直しを行い、後年実施する予定のうち1園を合わせて滑石・睦合の2保育所について民営化に向けて運営法人の選定等の準備を行った。また、豊水保育所については、「玉名市公立保育所在り方検討委員会」(平成28年10月設置。委員長:九州看護福祉大学看護学科 准教授 二宮球美)が平成29年3月に提出した建議を容れて民営化あるいは統廃合を推進する。				
	取組時期		取組内容		
	H28.7		滑石・睦合の2保育所運営法人の募集		
	H28.8		同運営法人の仮決定		
	H28.10		玉名市公立保育所在り方検討委員会設置		
	H28.12		市議会定例会にて保育所条例の改正、財産処分の議決		
	H29.3		検討委員会が公立保育所の在り方について建議書を提出		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成29年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
	H29.4		滑石保育所、睦合保育所の民営化実施		
	H29.8~10		伊倉保育所、大野保育所の民営化に向けた保護者及び地域説明会の実施		
今後の課題 ・問題	平成29年3月の玉名市公立保育所在り方検討委員会の建議書に沿った民営化等(玉名第一保育所の老朽化に伴う建て替え、伊倉、豊水、大野、高道の4保育所の民営化あるいは統廃合)の推進。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	静光園(管理運営業務)	管理番号	2			
		所管課	高齢介護課			
事務事業 (施設)の概要	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難である者を入所させ、安心した生活を提供する。					
計画の概要 (計画目標)	平成26年度前半に「静光園民営化実施計画」「募集要項」「選定委員会要綱」を策定、後半に募集、選定委員会を実施し、平成27年度に民営化を目指す。					
手 法	民営化					
効 果	サービスの向上、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	準備	実施				

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由) 平成26年度に民営化検討委員会を設置し、民営化に向けた十分な検討・審議を行ったため。				
	取組時期		取組内容		
	H28.4		民営化実施		
効果又は経費削減の効果(※2)	金額	3,021千円			
	内容	①平成27年度運営費(人件費含)95,292,221円から他市町からの入所者に係る負担金29,128,952円を除いた金額:66,163,269円 ②平成28年度静光園への措置費:63,142,416円 ①-②=3,020,853円 再任用職員2名を含む7名の職員減員となり、業務のスリム化、コストの削減及び職員の別部署への再配置ができた。			
平成29年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
今後の課題・問題					

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	市営住宅(管理運営業務)	管理番号	3		
		所管課	営繕課		
事務事業 (施設)の概要	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする公営住宅法(昭和26年法律第193号)に基づく公営住宅(市営住宅)の設置、管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	①平成26年度から31団地の修繕関係(日常修繕や空室補修など)、維持管理関係(団地敷地の樹木剪定など)及び給水施設関係などの市営住宅管理運営業務の一部を業務委託する。 ②平成30年度以降、総合的な指定管理者制度を平成29年度までの検討結果に基づき導入する。				
手 法	①業務委託、②指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	①実施 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	②実施

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input checked="" type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	平成28年度末時点において各手法を検証し、①については継続実施、②については市の現状の業務内容や体制等を総合的に判断し、実施しないこととした。				
	取組時期		取組内容		
	H28.4		市営住宅維持管理業務委託(3年目、最大3年間まで更新できる契約になって1年目)		
	H29.3		アウトソーシング計画の検証及び方向性の決定		
	通年		委託業務の進行管理(日常修繕、空室修繕、敷地内整備の実施及び入居者負担区分等の調整。委託費の執行管理。定期検査の実施。)		
効果又は 経費削減 効果 (※2)	金額	千円			
	内容	入居者負担区分等の調整や委託費の執行管理は今後も主管課の手を要するが、日常・空室修繕や付帯設備のメンテナンス業務は軌道に乗っており、円滑な入退去管理ができています。また、重点目標としている収納管理業務でも大きな成果をあげることができました。			
平成29年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
	通年		①入退去に伴う空室修繕業務の効率化に向けた検討		
今後の課題 ・問題	①業務委託の継続実施により業務の効率化が図られてきたため、今後も業務委託による事業の実施を継続していくよう計画の変更を行う。ただし、委託初年度に事業者との調整作業に相当の労力を要したため、マニュアル化や長期契約の可否について検討が必要である。 ②平成28年度末時点において検証した結果、電算システム管理運営が困難であること及び人件費の削減効果が期待できないこと等の理由により、指定管理者制度の導入は本市の実情に適さないと判断した。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	桃田運動公園(管理運営業務)	管理番号	4		
		所管課	建設管理課 生涯学習課		
事務事業 (施設)の概要	①桃田運動公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する桃田運動公園内の有料公園施設(野球場・運動広場・市民プール・総合体育館)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理。				
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、桃田運動公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。				
手 法	指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	準備	準備	実施		

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由) 条例の一部改正(使用料改定及び指定管理者による管理規定)の制定が遅れたため。				
	取組時期		取 組 内 容		
	H28.8		導入方針の策定		
	H28.9		募集(公募)		
	H28.10		指定管理者候補者選定		
	H28.12		指定管理者の指定について12月定例市議会提案 → 可決後指定		
	H29.3		基本協定書の締結		
	効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金 額	千円		
内 容					
平成29年度 の取組計画	取組時期		取 組 内 容		
	H29.4		指定管理による運営開始		
今後の課題 ・問題	施設の経年劣化に伴う維持補修及び補修期間の行事調整等が必要となる。 総合体育館メインアリーナの空調設備導入(H29年度予定)に伴う休館期間や使用料設定等に関して、指定管理者との協議が必要となる。 小学校部活動の社会体育移行等に伴う受入団体(総合型地域スポーツクラブ等)及び当該団体の活動拠点に関する協議が必要となる。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	蛇ヶ谷公園(管理運営業務)	管理番号	5		
		所管課	建設管理課 生涯学習課		
事務事業 (施設)の概要	①蛇ヶ谷公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する蛇ヶ谷公園内の有料公園施設(野球場・テニスコート)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理。				
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、蛇ヶ谷公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。				
手 法	指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	準備	準備	実施		

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由) 条例の一部改正(使用料改定及び指定管理者による管理規定)の制定が遅れたため。				
	取組時期		取 組 内 容		
	H28.8		導入方針の策定		
	H28.9		募集(非公募)		
	H28.10		指定管理者候補者選定		
	H28.12		指定管理者の指定について12月定例会市議会提案 → 可決後指定		
	H29.3		基本協定書の締結		
	効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円		
内容					
平成29年度の 取組計画	取組時期		取 組 内 容		
	H29.4		指定管理による運営開始		
今後の課題 ・問題	施設の経年劣化に伴う維持補修及び補修期間の行事調整等が必要となる。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	3支所体育施設等(管理運営業務)	管理番号	6		
		所管課	建設管理課 生涯学習課		
事務事業 (施設)の概要	①岱明中央公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する岱明中央公園内の有料公園施設(グラウンド・テニスコート)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理並びに玉名市宮グラウンド条例(平成17年条例第172号)に規定する施設(横島グラウンド・天水グラウンド)、玉名市体育館条例(平成17年条例第173号)に規定する施設(横島体育館・天水体育館)、玉名市天水相撲場条例(平成17年条例第176号)に規定する相撲場、玉名市岱明B&G海洋センター条例(平成17年条例第178号)に規定するセンターその他の管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、岱明中央公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。				
手 法	指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	準備	準備	実施		

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由) 条例の一部改正(使用料改定及び指定管理者による管理規定)の制定が遅れたため。				
	取組時期		取 組 内 容		
	H28.8		導入方針の策定		
	H28.9		募集(公募)		
	H28.10		指定管理者候補者選定		
H28.12		指定管理者の指定について12月定例市議会提案 → 可決後指定			
H29.3		基本協定書の締結			
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金 額	千円			
	内 容				
平成29年度 の取組計画	取組時期		取 組 内 容		
	H29.4		指定管理による運営開始		
今後の課題 ・問題	施設の経年劣化に伴う維持補修及び補修期間の行事調整等が必要となる。 岱明B&G海洋センター体育館の改修(H29年度予定)に伴う休館期間等について指定管理との協議が必要となる。 小学校部活動の社会体育移行等に伴う受入団体(総合型地域スポーツクラブ等)及び当該団体の活動拠点に関する協議が必要となる。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	玉名市道パトロール業務	管理番号	7		
		所管課	建設管理課		
事務事業 (施設)の概要	市道828km(1,465路線)及び生活道路をパトロール(巡回)し、道路の異常等(落下物・落石・枯損木による障害、陥没など路面の変状など)による通行障害要因の発見と処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成26年度から、市道及び生活道路のパトロールし軽微な穴ほげ、破損、側溝の取替え、犬、猫の死骸の処理または陥没、交通安全施設等の異状がある場合は市職員へ報告を行う事務事業を業務委託する。				
手 法	業務委託				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	実施				

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H28.4		業務委託の継続実施		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	1,785千円			
	内容	業務委託の実施により、路面の損傷や犬猫等の死骸、通行に支障のある倒木等が早期発見され、より迅速な対応が可能となったことで、市道等の安全性の向上が図られた。			
平成29年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H29.4		業務委託の継続実施		
今後の課題 ・問題	閉庁時の対応(夜間、土日祝日等)について、緊急性がないものは翌日に対応されているが、迅速な対応という点では課題が残る。 委託先職員の道路の補修や障害物の撤去及びその報告業務等一連の技術の維持及び向上を図っていくことが必要である。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	学校給食(管理運営業務)	管理番号	8		
		所管課	教育総務課		
事務事業 (施設)の概要	児童及び生徒らの心身の健全な発達と食生活の改善に寄与するため、学校教育活動の一環として集団的に実施される学校給食法(昭和29年法律第160号)に基づく学校給食の管理運営業務。現在、玉名中央、岱明及び天水の地域を学校給食センター方式で、また、玉名町小学校及び横島小学校においては、自校式給食にて学校給食を実施。				
計画の概要 (計画目標)	①平成26年度から、岱明、天水の学校給食センターは、管理部門を除く業務(調理・配送業務など)を業務委託する。 ②自校式給食の玉名町小及び横島小学校は、平成30年度以降のアウトソーシングの導入を「玉名市学校規模・配置適正化計画」の進捗動向を踏まえ適宜、検討する。				
手 法	業務委託(一部)				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:4人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	①実施 ②検討	②検討	②検討	②検討	②検討

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	通年		既存施設の適正な管理及び運営		
	H28.5		岱明給食センター運営委員会開催、天水給食センター運営委員会開催		
	H29.3		岱明給食センター運営委員会開催、天水給食センター運営委員会開催		
	効果又は経費削減の効果(※2)		金額		
			1,761千円		
			民間委託を実施したことにより経費が削減された。		
平成29年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
	通年		施設の状況及び「玉名市学校規模・配置適正化計画」の進捗動向を踏まえた適宜検討の実施		
今後の課題 ・問題	3給食センターの委託状況及び能力、また児童生徒数の変動を考慮し、導入時期や必要に応じて配食校の見直しも検討する必要がある。 保護者等へ理解を得る必要があるが、長期にわたり自校式給食が実施されてきた経緯があるため、十分な説明を要する。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	支所の窓口業務	管理番号	9			
		所管課	岱明市民生活課 横島市民生活課 天水市民生活課			
事務事業 (施設)の概要	戸籍、埋葬許可、住民異動、身分証明書、印鑑登録、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、子ども医療、ひとり親医療、障害者保健福祉、介護保険、市税、畜犬、玉名斎場許可、市営住宅、交通災害共済、防犯対策、その他の受付、届出、申請、証明、交付など。					
計画の概要 (計画目標)	平成26年8月から、上記の業務について、その一部又は全部を業務委託する。					
手 法	業務委託(一部)					
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:10人)、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	実施		継続の検討	継続実施		

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	通年		業務委託の継続実施(委託期間 H26.8~H29.7)		
	H29.3		業務委託継続のための平成29年度当初予算の執行留保		
効果又は 経費削減 の 効果 (※2)	金額	37,532千円			
	内容	業務委託の実施に伴い、事務の効率化が図られ、併せて各支所から計10名の職員を減員したことによりコストの削減が図られた。			
平成29年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H29.8~		平成29年度当初予算の執行を留保された為、直営にて対応		
			各支所の適切な人員配置数、業務内容の見直し、委託料金の再検証の実施		
今後の課題 ・問題	平成29年8月以降は、上記理由により直営にて窓口業務を実施することになる。支所の業務内容及び事務量を整理し、市直営又は民間委託のどちらが有効かを検証する必要がある。 職員(非常勤職員含む)又は委託社員の配置数においては、検証結果を基に適正な人数配置が求められる。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	窓口業務(介護保険) 内部業務(介護保険)	管理番号	10		
		所管課	高齢介護課		
事務事業 (施設)の概要	介護保険の要介護認定・資格異動・特定入所の申請受付並びに介護保険負担限度額認定証の交付、介護保険料納付証明の発行及び訪問調査の日程調整などの処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成27年4月から、介護保険に係る上記の窓口業務及び内部業務は、非常勤職員により実施する。				
手 法	非常勤職員				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	検討・準備	実施			

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	介護保険制度改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業を実施していくため、介護認定に係る窓口業務については、複雑かつ多岐にわたることが想定され、非常勤職員での対応の可否や実施時期等については、今後も継続して検討していくべきとの判断に至ったため。				
	取組時期		取組内容		
	通年		計画の必要性についての課内協議		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成29年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	通年		計画の必要性についての課内協議		
今後の課題 ・問題	平成29年度からの総合事業移行に伴い、窓口業務、内部業務について具体的な方向性を精査するため、また、複雑化した制度等を把握する人材育成を図るなど、更に検討していく必要がある。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	内部業務(国保レセプトの過誤・再審査)	管理番号	11			
		所管課	保険年金課			
事務事業 (施設)の概要	審査支払機関(国民健康保険団体連合会)から送付を受けたレセプト(診療報酬明細書又は調剤報酬明細書)について、玉名市公民健康保険の保険者として実施するレセプト点検、整理、再審査請求及び過誤調整(資格、給付の確認)の処理。					
計画の概要 (計画目標)	平成27年4月から、過誤調整の処理に係る内部業務を業務委託する。					
手 法	業務委託					
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	検討・準備	実施				

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	取組時期		取組内容		
	H28.4		業務委託の継続実施		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	千円			
	内容	業務委託の導入により、担当職員の業務負担が1割程度軽減された。			
平成29年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H29.4		業務委託の継続実施		
今後の課題 ・問題	過誤調整処理業務委託を実施し、2年経過したことで様々なパターン(疑義レセプト)への対応が明確となり、業務指示が減り、職員の負担が軽減されてきた。今後は、各種パターン対応のマニュアル化と、職員の能力保持が必要となる。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

アウトソーシング計画進行管理調書

◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	内部業務(国民年金システム入力作業)	管理番号	12		
		所管課	保険年金課		
事務事業 (施設)の概要	国民年金の被保険者(受給者を除く市民)の国民年金に係る資格・異動情報(保険料の免除期間、過去の異動記録など)について、日本年金機構からの関連情報の通知に基づき「国民年金システム」に入力する処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成26年4月から、国民年金に係る上記の内部業務は、非常勤職員により実施する。				
手 法	非常勤職員				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	実施				

◆進行管理

平成28年度の 実績及び効果	年度別計画(平成28年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H28.4		非常勤職員による業務の継続実施		
	効果又は経費削減の効果(※2)		金額	4,852千円	
			内容	内部業務のみならず、窓口における初動対応を非常勤職員で行うことで、職員の事務の効率化が図られ、併せて正規職員を1名減員したことで人件費も削減された。	
平成29年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
	H29.4		非常勤職員による業務の継続実施		
今後の課題 ・問題	高いスキルを持った人材の確保が必要である。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成28年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成28年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。